

**令和元年度 公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
短期集中講義「ふじのくに学（お茶）」募集要項**

1 実施科目

ふじのくに学（お茶） 科目提供大学：静岡県立大学 科目責任者：中村順行

2 ねらい

日本茶に関して、植物としての茶から茶葉に加工され、消費者に届くまでの過程を知るとともに、国内外の様々なお茶をめぐる情勢について学び、これからのお茶の可能性を考える。

3 講義計画及び期間

単位：2

実施日	内 容	会 場
9月13日（金） 8：00 静岡駅集合 9：00 金谷駅集合	①ガイドンス ②講義「茶学概論」 講師：静岡県立大学食品栄養科学部特任教授 中村順行 ③ふじのくに茶の都ミュージアム館内見学 ④静岡県農林技術研究所茶業研究センター見学 ⑤グループワーク「これからのお茶の可能性を考える」 講師：静岡県立大学食品栄養科学部特任教授 中村順行	ふじのくに茶の都 ミュージアム （島田市金谷富士見町）
	宿泊：「島田市野外活動センター 山の家」（島田市身成）	
9月14日（土） 17：40 静岡駅着 （予定）	①茶摘み、茶刈体験 ②茶工場見学 ③講義「川根の茶業と生活、文化について」 講師：つちや農園 土屋和明氏 ④お茶の淹れ方講座／闘茶体験（2グループに分かれる）	川根本町農林業セ ンター （川根本町地名）
	宿泊：もくせい会館（静岡市葵区鷹匠）*希望者のみ	
9月15日（日） 10：00 CCC集合 17：00 解散 （予定）	①講義「静岡茶の貿易」 講師：静岡県立大学グローバル地域センター特任助教 栗倉大輔 ②講義「静岡茶の流通・販売」 講師：成茶加納株式会社代表取締役 加納昌彦氏 ③講義「お茶の商品価値を高めるために（仮）」 講師：公益財団法人するが企画観光局 CMO 片桐 優 氏	静岡市文化・クリ エイティブ産業振 興センターCCC （静岡市葵区七間町）
	宿泊：もくせい会館（静岡市葵区鷹匠）*希望者のみ	
9月16日（月祝） 8：45 集合 17：00 解散 （予定）	①講義「茶の機能と多用途利用」 講師：静岡県立大学食品栄養科学部特任教授 中村順行 ②講義「外国人から見た日本茶」 講師：株式会社おちゃらか代表取締役 ステファン・ダントン氏 ③グループワーク「静岡の茶業が活性化するための展開の仕方」 講師：静岡県立大学食品栄養科学部特任教授 中村順行 ④全体総括 講師：静岡県立大学食品栄養科学部特任教授 中村順行	静岡県立大学 （草薙キャンパ ス）
	宿泊：もくせい会館（静岡市葵区鷹匠）*希望者のみ	

注) 本講義計画の内容や順序については予定であり、変更になる場合もあります。

4 募集対象及び募集学生数

ふじのくに地域・大学コンソーシアム単位互換協定校及び、南大阪地域大学コンソーシアム広域単位互換協定校の学生を対象とする。定員 50 人（最少人数 15 人）

※50 人を超えた場合は抽選になります。ただし、定員の半数は、科目提供大学（静岡県立大学）に優先的に配分します。また、15 人に満たない場合、開講しない可能性があります。

5 授業料（聴講料）

無料。ただし、施設見学、貸し切りバス、宿泊費用として 5,000 円程度を徴収します。また、集合場所までの交通費については、参加者負担とします。

6 出願資格

単位互換協定校に在籍し、全日程（4 日間）に受講可能な学生。ただし、卒業年次の学生は、原則として受講できません。

7 出願手続き

別添の単位互換科目履修願により、在籍する大学の教務事務窓口に提出してください。
（提出期間：令和元年 7 月 1 日（月）～ 7 月 31 日（水））←各大学で修正ください。

8 受講の決定通知時期及び方法

受講の決定通知は、在籍する大学を經由して、8 月 8 日（木）頃に行います。
なお、決定後の履修取消は、原則として認めません。

9 単位の認定

単位の認定は、在籍する大学の定めるところにより行います。
成績の証明は、在籍する大学で行います。
詳しくは、在籍する大学の教務事務窓口にお問い合わせください。

10 静岡県立大学の学生へ

全学共通科目の「茶学入門」（後期開講）と本講義は内容が一部重複するため、「茶学入門」履修者が本講義を履修する場合、単位認定はしませんが受講は可能です（両方履修する場合、先に履修した方を単位認定します）。ただし、定員があるため、「茶学入門」未履修者を優先します。